

# いっぱんしつもん

## 平成23年度市民クラブ政策提言から

市民クラブ 浅海 忠

**問** 定住自立圏構想の推進は。

**答** 秩父地域1市4町で構成し、医療連携・観光・広域水道などを含めた地域間連携を推進していく。

**問** 火葬場の早期改築の推進は。

**答** 本年8月、地元下宮地町の対策協議会との協議が決裂し白紙となった。用地の候補地が13か所上がっている。早急に最適地を絞って行きたい。また、公募による用地についても検討したい。

**問** 広域消防救急体制の充実は。消防署分署の統合が計画されているが市の対応は。

**答** 影森分署と大滝荒川分署の統合が計画されている。官地を含めて立地の良い場所を決めたい。吉田分署は、小鹿野両神分署との統合となるので小鹿野町と協議する為、少し時間が掛かる見込み。

**問** 旧秩父セメント跡地の利用、(仮称)ふるさと学習センター建設の進捗状況と今後の進め方は。

**答** 市民会館や市役所本庁舎の老朽化対策、旧秩父セメント第一工場跡地の活用などを一体とした事業として、財源として合併特例債の活用を前提としている。今後、議会、懇話会、市民団体からの要

望をふまえ決定したい。用地については、所有者である太平洋セメント(株)と合意事項の確認書を取り交わしている。市有林木材を積極的に活用したい。

**問** 文化財・伝統文化の保護継承は、後継者育成の現状は。

**答** 神楽・獅子舞等21団体に後継者育成の補助金を交付している。学校で郷土愛を高めるような学習を展開していく。



荒川敬老会で神明社神楽を演じる荒中の生徒

## 大滝地区からの政策提言

市民クラブ 宮田 勝雄

**問** 大中橋の新設について。

**答** この橋は50年以上経過しており老朽化が進み、幅員も狭く、車同士すれ違いができないばかりでなく、車と歩行者との間隔に余裕がなく、危険である。橋を渡った対岸には中学校を始め、体育館、民家等もある。そこで合併特例債による事業の実施の推進を望む。

**問** 地元町会並びに、PTA等からの要望もいただいているので、今後、財源の確保等を研究していきたいと考えている。

**問** 森林管理道雲取線について。

**答** 豪雨や獣害等による落石が頻繁に生じ、維持管理に苦慮している。安全確保が困難な場合は現在の規制に加え遮断機や規制看板等の設置を検討する。

**問** 大滝診療所医療体制について。

**答** 地域住民が安全安心に暮らせるように今後も市立病院等の関係機関と連携を図りながら、診療所の医療体制の維持に努める。

**問** 中津川林道早期昇格について。

**答** 今後とも引き続き用地の確定

作業を進めながら、埼玉県および長野県に対して要望活動を継続していく。

**問** 大滝もみじ街道整備推進と氷柱について。

**答** 平成16年度より植栽した2千2百本のもみじを大滝もみじ街道として整備してきた。「三十槌の氷柱」や「中津川の氷壁」を含め地域活性化のため誘客が図れるよう環境の整備をしていく。



大滝三十槌の氷柱

# いっぱんしつもん

## 市立図書館について

市民クラブ 落合 芳樹

なかった。

### ● 木材利用の促進について

● 地産地消や地球温暖化防止の観点からも地元産材を使えないか。

● 木材利用促進法が施行され、当市でも当然検討している。

**問** 秩父図書館の問題点は。耐震性は十分だが、雨漏り等がある。専門書がない。3階が活用できていない等が指摘されている。

**答** 駐車場が不足している。耐震性は十分だが、雨漏り等がある。専門書がない。3階が活用できていない等が指摘されている。

**問** 建て替えの予定は。

**答** 市議会等からの(仮称)ふるさと学習センター等の建設の意見を踏まえて検討していきたい。

### ● 民生委員について

● 当市の民生委員の状況は。

**問** 12月1日に一斉改選にともなう委嘱状の伝達式を行った。任期は3年で児童委員を兼ね、欠員は7人である。

**答** 町会長からの推薦で、民生委員推薦委員会で決定する。

**問** 負担軽減を図れないか。

**答** 地区民児協の定例会と各地区の会長会議を毎月開催し、問題解決に努めている。

### ● 日帰り温泉施設について

● 大滝温泉遊湯館の改修は。

**問** サウナを新設し、岩風呂からガラス窓を撤去して露天風にした。水風呂は、面積の関係で設置でき



秩父市立図書館

◎ 幼保一体化(こども園)  
◎ 吉田地域問題

## 彩政会の政策提言①

彩政会 金田 安生

議会内会派彩政会は、昨年11月に久喜市長へ政策提言を行った。提言の背景は、次のような状況と考えている。

《国と地方自治体の借金は900兆円を超えており、財政破綻の2文字が現実味を増している。20年前のバブル期と言われる成長期と同じ行政サービスを期待しても財政的に無理と言わざるを得ない時代となった。秩父市も他人事と傍観できる状況ではない。そこで彩政会は近隣自治体と同じような政策で将来への方策を講じても地理的ハンディから無理と考え、既存組織に替わる、大胆な発想と行動する組織への変革を提案する。最優先課題は「雇用拡大に関する政策推進」と考えており、この1点に絞って取り組むべき課題を提言する。》

は秩父地域の資源を生かした8項目の施策を提言。

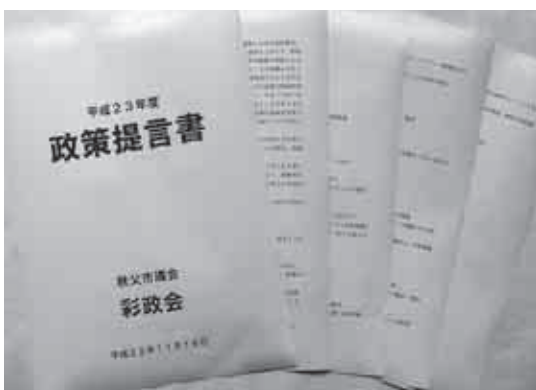
「行財政改革」については効率化と住民サービスの充実を期待。業務の統廃合や助成金の見直し等7項目を提言。

**答** 検討努力したい。

所属議員3名が分担し、具体的推進項目を提言した。

### ● 観光政策と行財政改革について

**問** 観光については滞在型・通年観光政策の推進を図る「戦略チームの設置」を提案する。具体的に



彩政会の政策提言書

◎ 公共施設の建設と管理について  
◎ 地デジ対策について

いっぱんしつもん

彩政会の政策提言②

彩政会 松澤 一雄

**問** 産業政策「人口減少対策」を最優先課題として企業誘致等に対する専門セクション設置について。

**答** 企業の進出は、雇用、税収等即効性があるので積極的に誘致に力を注ぐ。そのため、専門性の高いスタッフの配置等組織の強化を図ると共に、市長をトップセールスマンとする現場主義で対処する。

**問** 企業誘致の情報提供者への「報奨金」制度について。

**答** 自治体自ら分譲する工業団地に限らず、広く市内に進出する企業を対象にして企業誘致に成功すれば相当の効果が得られるので、県企業局とも連携しながら効果的な施策の検討を図る。

●建設政策道路整備について

**問** 国道299号線(相生町秩父橋)は生活道、通学路としての利用上から早期の改良を願いたい。

**答** 歩行者が安全、安心して通行できることが重要であり、早期事業化に向け、県に働きかける。

**問** 市道幹線3号線の歩道改良と電線地中化等横断線排除について。

**答** 歩道が狭いのに加え段差があり、車椅子等の走行が出来ないの

で、バリアフリー化を推進する。秩父の宝「花笠を着けた笠鉦」が地元から曳行出来るよう対応していく。

**問** 市道幹線8号線の右折帯設置について。

**答** 新皆野橋の開通による交通の流れを調査し、検討していく。

**問** 市道中央1号線の拡幅改良について。

**答** この路線は生活道、通学路としての利用が多く、今後現地調査をし、町会と協議の上検討する。



299号線通学状況

彩政会の政策提言③

彩政会 五野上 茂次

●環境・農林業について

**問** ①長期滞在型市民農園「秩父クラインガルテン」設立の研究・検討。②「水質保全条例」の制定による水源地・水源涵養林の保護。

**答** ①広大な敷地や農地の確保、財政面等様々な角度から研究・検討していきたい。②現在、小中学校やキッズパーク等8か所で開催している。また、自然環境にあった小型化等の条件整備が必要。

●教育環境の整備について

**問** ①小中学校の校庭芝生化(鳥取方式)の研究、早期試行の検討。

**答** ①安全な中学校校庭用地の確保。②安全な中学校校庭用地の確保。③姉妹都市交流を活かした異文化交流事業の推進。④食育・情操教育のために田植え稲刈りが体験できる事業を市内の全小学校で実施。

**問** 校庭の芝生化については、来年度、1校計画しており、PTAの協力もあるのでよい結果がでると思う。また、中学校の校庭については、学校教育法基準をクリアしているが、近隣の所有者のご理解をいただき、財政状況も考慮し、用地確保にむけ検討していきたい。その他、食育・情操教育について

は、現在3校が実施している。随時、地域の環境特性等考慮して可能性に向け検討していきたい。



山梨県北杜市の大規模ソーラーパネル

- ◎大規模太陽光発電パネル設置の研究・検討
- ◎家庭用クリーンエネルギー発電設備設置の補助金増額の検討
- ◎子宮頸がん、肺炎球菌ワクチン接種時の補助制度
- ◎市民循環バス路線コース見直しによる地域交通網の充実
- ◎高齢者や障害者の移動事業利用増加に伴う助成拡大

# いっぱんしゅもん

## ジェネリック医薬品の利用促進で医療費削減

公明党 福井 貴代

**問** ジェネリック医薬品の利用促進で、医療費削減の取り組みは。

**答** 患者負担の軽減や医療保険財政の健全化に資することから、国もジェネリック医薬品の普及促進を推奨している。国保被保険者全員の方へのジェネリック医薬品希望カードの配布について、来年度実施に向け検討する。

**● 成年後見制度の利用促進**

**問** 認知症や障がいなどにより、判断能力が十分でない方のために、権利や財産を守る、成年後見制度利用促進事業の実施状況と、高齢化が進む今後のために、市民後見人を養成する取り組みは。

**答** 秩父市成年後見制度の利用状況は2件。地域包括支援センターでの成年後見制度に関する相談は平成21年度は6件。利用実績から考え、市民後見人養成の体制整備は今のところ必要ない。今後は国や県の方針等、情報収集を行う。

**● 疾病予防対策**

**問** 「ヒトT細胞白血球ウイルス」の母子感染対策と相談体制は。

**答** 「ヒトT細胞白血球ウイルス」

の主な感染経路は、母親から子どもへ母乳を介した母子感染が6割。平成23年度より、血液抗体検査を妊婦検診補助事業の検査項目に追加。相談体制づくりを図る。

**問** 女性と子どもの命を守るワクチンの公費助成は。

**答** 子宮頸がんワクチンと併せ、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種の助成も、国や県の動向を見ながら早急に対応する。



成年後見制度の利用促進のパンフレット

## 空き家対策について

公明党 大久保 進

**問** 空き家の適正管理について、条例化により行政指導ができないか。

**答** 安心安全な、まちづくりを推進する上で、空き家の適正な管理対策については、関係各課が連携協力して対応すると共に、条例化による行政指導について他市の状況を研究し参考にしたいと考えている。

**問** 期日前投票の宣誓書を入場券に印刷し、自宅で記入をして持参するようにできないか。

**答** 有権者へのサービス向上を考えると、市ホームページへの宣誓書の掲載、選挙公報同様、公民館での宣誓書の受け渡しを実施したいと考えている。

**問** 障がい者、高齢者にやさしい投票所の整備でバリアフリーにできないか。

**答** 今後も投票環境の改善に努力するとともに、市の施設、各地域の公会堂等、投票所としても利用できるよう、お願いしたいと考えている。投票所の職員は、介助など丁寧な対応を行っている。

**問** ミューズパークにドッグランの設備はできないか。

**答** 平成18年に市民のみなさんからご要望いただき影森グラウンド内の市有地を「彩の国秩父ドッグラン」として利用していただくことになった。ミューズパークへの設置も検討したが、都市公園内に新たに設置することは、手続きに数年かかることや現在の財政状況からも困難である。



影森にある彩の国秩父ドッグラン

◎老朽化住宅撤去補助金制度について